

製品安全データシート

Tolyltoriazole Granular

作成 : 2017/6/27  
改訂 : 2022/6/16

● 項目1 化学品及び会社情報  
化学品の名称

6(又は7)-メチル-1H-ベンゾトリアゾール  
トリルトリアゾール

会社名 Nantong Botao Chemical Co.,Ltd.  
住所 Xiangjiang road, Changjiang Town Rugao city, Jiangsu, CHINA  
担当部署 Jerry (作成者)  
担当者(作成者) [jerry@jinlingchem.com](mailto:jerry@jinlingchem.com)  
電話番号 +86-513-87968184  
FAX番号 +86-513-87961699  
メールアドレス [jerry@jinlingchem.com](mailto:jerry@jinlingchem.com)  
緊急連絡先番号

販売代理店 サンケミカル株式会社  
住所: 東京都中央区日本橋小伝馬町2番4号 三報ビルディング  
電話番号 03-3661-6681  
FAX 03-3661-7055  
メールアドレス [yano@sun-chemical.co.jp](mailto:yano@sun-chemical.co.jp)  
HP <http://www.sun-chemical.co.jp/>

推奨用途及び使用上の注意  
水処理剤

★ 項目2 危険有害性の要約

GHSの分類

健康に対する有害性:

急性毒性(経口) 区分4  
急性毒性(吸入) 区分4

環境に対する有害性:

水生環境急性有害性 区分3

Xn : 有害  
飲み込むと人体に有害(R-22) 環境に有害

分類	内容
区分1~4	数字が小さい方が危険・有害性が高い。1(危険)>4(比較的安全)
区分に該当しない	数字で表示される区分より安全性が高い。
分類できない	分類に有効なデータが無く、有害なのか安全なのか、分からない。
分類対象外	この項目には無関係な製品。例えば、固体の製品では「自然発火性液体」の項目で、分類対象外になる。

● GHSのラベル要素

● 絵表示又はシンボル



● 注意喚起語 警告

● 危険有害性情報 飲み込むと有害 (経口)  
吸入すると有害 (粉じん)  
水生生物に有害

● 注意書き

【安全対策】

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
使用前に取扱説明書を入手すること。

作業場の換気を行うこと。  
ダストの発生を防ぐこと。  
発生するダストの溜りは定期的に取り除くこと。

爆発と火災の対策

本品が空気と接触すると、爆発性の混合物が発生する。  
発火源/着火源を遠ざける。作業場では禁煙の徹底をして下さい。  
静電気の発生を防ぐ。

【応急措置】

吸引した場合 新鮮な空気の場所に移動する。  
必要に応じて人口呼吸を施す。体温が落ちないようにすること。  
症状が続く場合は医師の診断を受けること。  
患者が意識不明の場合、移動しやすい用に、横向きに寝かせること。

皮膚に付着した場合 十分な水と石けんで皮膚を洗うこと。  
皮膚の刺激が続く場合、医師の診断を受けること。

眼に入った場合 直ぐに眼を数分間洗って、医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合 口を十分な水ですすぐこと。  
医師の診断を受けること。

【保管】

涼しく、乾燥した場所に保管すること。  
保管場所は十分に換気をして、容器は密閉する。  
食糧品と一緒に保管しないこと。

【廃棄】

法、条令、地方自治体の決まりに従い、廃棄すること。

---

項目3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	単一化学品
化学名又は一般名	6(又は7)ーメチルー1Hーベンゾトリアゾール
慣用名・別名	
化学物質を特定できる一般的な番号	
CAS番号	29385-43-1
成分及び濃度又は濃度範囲(含有率)	100%
官報公示整理番号(化審法、安衛法)	既存5-539, 既存5-3576
GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物	無し

---

▲ 項目4 応急処置

有害症状は摂取後、数時間後に発生する恐れがある。  
そのため、摂取後48時間までには医師の診断を受けること。  
衣服についてた本品の汚れは直ぐに落とすこと。

吸引した場合 新鮮な空気の場所に移動する。  
必要に応じて人口呼吸を施す。体温が落ちないようにすること。  
症状が続く場合は医師の診断を受けること。  
患者が意識不明の場合、移動しやすい用に、横向きに寝かせること。

皮膚に付着した場合 十分な水と石けんで皮膚を洗うこと。  
皮膚の刺激が続く場合、医師の診断を受けること。

眼に入った場合 直ぐに眼を数分間洗って、医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合 口を十分な水ですすぐこと。  
医師の診断を受けること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状  
詳細な徴候及び症状は、項目11－有害性情報に記載する

応急処置をする者の保護 データなし  
医師に対する特別な注意事項

---

#### 項目5 火災時の措置

消火剤 炭酸ガス、粉末消火剤、水噴霧、耐アルコール泡

使ってはならない消火剤 データ無し

火災時の措置に関する  
特有の危険有害性 毒性ガスの発生する恐れがある。  
火災時のガスを吸い込んだ場合、48時間以内に医師の診断を受けること。  
毒性ガスの症状は吸引後、数時間後に起きる恐れがある。

特有の消火方法

消火を行う者の  
特別な保護具及び予防措置 自動呼吸機器を着用する。可燃性の蒸気を吸い込まないこと。

---

#### 項目6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、  
保護具及び緊急時措置 十分な換気を行うこと。ダストの発生を防ぐ。保護具を着用すること。  
保護具を身に付けてない人は作業場に入らないこと。  
禁煙。着火源を近づけない。

環境に対する注意事項 消火後の水を直接、下水に流さないこと。地方自治体の決まりに従って  
処分すること。  
本商品を下水に流さない。  
漏出した際、権威ある当局に連絡すること。  
汚染された水は適切に処理すること。  
粉塵の発生を防ぐこと。必要であれば認証済みの掃除機を使用すること

封じ込め及び浄化の方法及び機材 十分な換気をする事。  
ダストの発生を防ぐこと。適切な容器を用意して、漏出物を回収すること  
項目13に従い、処理すること。

二次災害の防止策

---

#### ▲ 項目7 取扱い及び保管上の注意

取扱い 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、  
技術的対策 保護具を着用する。  
(局所排気、全体換気) 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行なう。

安全取扱注意事項 作業場の換気を行うこと。  
ダストの発生を防ぐこと。  
発生するダストの溜りは定期的に取り除くこと。

### 爆発と火災の対策

本品が空気と接触すると、爆発性の混合物が発生する。  
発火源/着火源を遠ざける。作業場では禁煙の徹底をして下さい。  
静電気の発生を防ぐ。

接触回避 「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策 禁煙。禁飲食。  
汚れた衣服、保護具は取り換える。  
休憩前、作業終了後に手を洗う。  
眼に入らないようにすること。  
皮膚に触れない。  
吸い込まない。  
汚れは掃除機で吸い取る。

### 保管

安全な保管条件 涼しく、乾燥した場所に保管すること。  
保管場所は十分に換気をして、容器は密閉する。  
食糧品と一緒に保管しないこと。  
保管レベル 11可燃性固形

近づけてはいけないもの データなし

安全な保管保管包装材料 元々の容器

---

## ▲ 項目8 暴露防止及び保護措置

### 許容濃度

日本産業衛生学会( 2005 年版)  
ACGIH( 2005 年)

### 設備対策

換気設備を設置すること。  
発火源/着火源を遠ざける。  
静電気対策を施す。  
ダストの曝露限界値を超えないこと。

### 保護具

呼吸用保護具 フィルターP2のもの  
P2(=EU基準で、空気中の粒子を94%までカットするもの)

手の保護具 保護手袋  
眼の保護具 隙間のないゴーグル  
皮膚及び身体の保護具 作業用保護具

### 特別な注意事項

---

## 項目9 物理的及び化学的性質

### 物理的状態

色

固体グラニュール(=顆粒)、

臭い

明るい茶色、

融点・凝固点

独特

沸点、初留点及び沸騰範囲

76~87°C

可燃性

160°C(2mmHg)

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

可燃性はない。

引火点

爆発性はない。但し、爆発性の空気/ダストを形成する。

自然発火点

182°C

データなし

分解温度		データなし
pH	pH	データなし
動粘性率		データなし
溶解度		<0.1g/1
n-オクタノール/水分配係数(Log値)		(水)1.71 log POW
蒸気圧		データなし
密度及び/又は相対密度		1.24g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度		データなし
粒子特性		データなし
その他データ		

---

● 項目10 安定性及び反応性

反応性	通常使用で安定
化学的安定性	通常使用で安定
危険有害反応可能性	特になし
避けるべき条件 (静電放電、衝撃、振動など)	高温、火
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	一酸化窒素、一酸化炭素、二酸化炭素
その他	

---

★ 項目11 有害情報

急性毒性			
LD50(経口)/ラット	1470~1830mg/kg		区分4
LD50(経皮)/ラビット	4000mg/kg		
LC50(吸引)/ラット	>1.73mg/L/1h		区分4(粉塵及びミスト)

皮膚腐食性/皮膚刺激性  
皮膚刺激無し。長期間の曝露で、わずかな刺激と赤みが発生することがある。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性  
眼に刺激を与える恐れがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性  
感作性データ無し

生殖細胞変異原性  
陰性

発がん性  
データ無し

生殖毒性  
データ無し

特定標的臓器毒性、単回曝露  
データ無し

特定標的臓器毒性、反復曝露  
データ無し

誤嚥有害性  
データ無し

その他

---

**項目12 環境毒性情報****生態毒性**

EC50/48H/大ミジンコ(甲殻類)	35.4mg/L	急性3
EC50/72H/イカダモ(藻類)	62mg/L	
EC50/96H/ゼブラフィッシュ(魚類)	65mg/L	
EC50/96H/ブルーギル(魚類)	31mg/L	
EC50/96H/ファットヘッドミノー(魚類)	25.5mg/L	

**残留性・分解性**

データ無し

**生体蓄積性**

77%が28日後に分解される。

**土壤中の移動性**

データ無し

**オゾン層への有害性**

データ無し

**他の有害影響**

データ無し

---

**▲ 項目13 廃棄上の注意**

残余廃棄物 法、条令、地方自治体の決まりに従い、廃棄すること。

汚染容器及び包装 法、条令、地方自治体の決まりに従い、廃棄すること。

---

**項目14 輸送上の注意****国際規制****国連番号**

非該当

**品名(国連輸送名)**

非該当

**国連分類**

非該当

(輸送における危険有害性クラス)

**容器等級**

非該当

**海洋汚染物質**

非該当

(該当・非該当)

**MARPOL73/78附属書II及び**

非該当

IBCコードによるばら積み輸送される液体物質

(該当・非該当)

**国内規制**

荷崩れが無いように積込むこと。

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

**応急措置指針番号**

非該当

**その他****ADR/RID**

Hazard goods ではない。

**IMDG**

Hazard goods ではない。

**IATA**

Hazard goods ではない。

---

**項目15 適用法令****法令の名称を含む関係法令情報****化管法**

非該当

**安衛法**

通知・表示対象物質 非該当

毒劇法	非該当
火薬類取締法	非該当
高圧ガス保安法	非該当
消防法	非該当
化審法	既存化学物質
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
バーゼル法	非該当
外為法	キャッチオール規制
港則法	非該当

---

#### 項目16 その他の情報

安全上重要であるが、これまでの項目名に直接関係しない情報

引用文献

オリジナルMSDS

(Tolytriazole Granule/Nantong Botao Chemical Co., Ltd. /2016年1月1日)

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 NITE

#### その他

注意:

- ・危険有害性の評価はかならずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
- ・この製品安全データシートは、当社の製品を適切にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の実用性を対象としたものです。
- ・本製品は、この製品安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱ってください。
- ・ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保障もするものではありません。また法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。

---

赤字	必須情報	★	リスクアセスメント必須事項
青字	可能なら記載する情報	●	ラベルに記載する情報
黒字	無くても良い情報	▲	安衛法ラベルの注意書きの項目
色分け	2019年改正JIS Z7252/Z7253		(但し、ラベルに全て載せる必要はない)